

幸せの黄色いチラシ

皆様の快適生活のお役に立つ情報をお届けします。(2021年1月22日発行) 第190号



こんにちは！店長小林です。例年になく小春日和が続く今日この頃ですが、ボカボカ陽気の元タイヤ交換に雪囲い、除雪機器の動作確認と漬物の用意など、各ご家庭では冬の準備が着々と進んでいることでしょう。

そして当店でも「これからの季節」を快適にお過ごしいただくためのメガネや曇り止め、風邪予防に役立つ温湿度計などをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

「出張訪問・送迎」のご案内

予約受付中

- ・毎週土曜の午後を「訪問・送迎日」とし、ご自宅まで伺います。
- ・補聴器はご自宅での聴力測定と音量や音質調整も可能です。
- ・メガネの掛け心地調整もお任せください！（当店ご購入品は無料）
- ・困ったときは☎026-255-2452までお気軽にお電話ください。

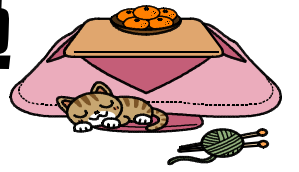
当店のリユース（再利用）事業

お気に入りだったメガネが壊れてそのままだったり、指輪のサイズが合わなくなり、いわゆる「タンスの〇〇〇」（笑）になってませんか？当店では、そのような思い出深い商品のリユース（再利用）のお手伝いを積極的に行っております。



メガネの場合、フレーム全体の変形や歪みがあまりなければ、ほとんどの破損は修理可能です。特に「鯖江の眼鏡」（B面コラム参照）なら必ず直ります。大切な指輪のサイズ直しは専門の職人さんがピッタリ！ピカピカの新品仕上げに仕立てます。

これからの季節を快適に過ごすお手伝いをいたします！



店長小林も使っている色の変わる調光レンズ

- ◆紫外線量に応じてレンズの色が適切に変化します。
- ◆一年を通して眩しさを防ぎ眼病予防にもお勧めです



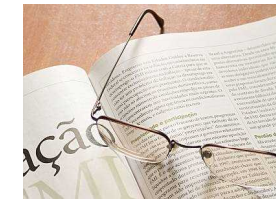
単焦点 レンズ 一組 ¥16,500～
遠近両用レンズ 一組 ¥27,500～

◆通常の調光レンズと異なり、運転時に車内でも着色し眩しさを抑え、ドライブレコーダーに最適！

単焦点 レンズ 一組 ¥26,400～
遠近両用レンズ 一組 ¥31,900～



年賀状書きに近用メガネセット



(税込15,000円～)

多機能時計

常に正時示す電波時計が温度や湿度も表示一部屋に1台どうぞ！



税込¥3,300～

寒い時期の寒暖差疲労や風邪予防に！



インフルエンザや新型コロナウイルス対策には湿度管理が重要
高精度「温・湿度計」

EX-2841 縦132×横121×幅50ミリ
¥2,750（置き掛け兼用です）

当店冬のベストセラー「メガネの曇り止め」



- ・繰り返し使える布タイプ
- ・効果が強力ジェルタイプ
- ・お出かけに便利な使い捨てタイプ（紙製）など

タイプ別に取りそろえておりますのでニーズに合わせてお選びくださいませ。



ちょっとコーヒーブレイク

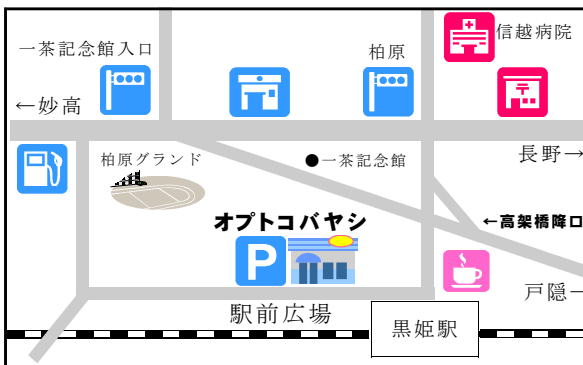
「幻の甲子園2回戦」



夏の甲子園で長野県代表の松商学園が2回戦で闘う予定だった宮城県代表の東北学院高校ですが、選手のコロナウイルス感染の判明により出場を辞退し松商学園の不戦勝となりました。しかし松商学園は甲子園大会の直後から交流試合を検討し、東北学院が快諾したことにより今月7日「幻の甲子園2回戦」が実現したと信濃毎日新聞一面に大きく掲載されていきました



見出しを読み、満面の笑顔で一緒に記念写真に収まる両チームの選手の姿をただで胸が熱くなりました。「感染した選手が特定されないために辞退した」とのことですが、断腸の思いで決断された東北学院高校の関係者様と、さまざまな葛藤を乗り越えられた選手の皆さんには心から敬意を表したいと思います。そして、何よりも相手を思いやる気持ちから再試合を申し出た松商学園さんグッジョブ！



各種カード
パスポート
ご利用いただけます。

メガネ・補聴器・時計・時計修理と電池バンド交換・宝飾品・指輪のサイズ直しとリフォーム



オプトコバヤシ

障害者総合支援法指定店 日本補聴器販売店協会正会員
「SS級認定眼鏡士」テクノエイド協会「認定補聴器技能者」の店

営業時間：8時～19時

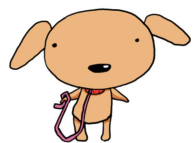
定休日：土曜の午後 毎週 日曜日

☎ 026-255-2452

メガネ・補聴器共に少々お時間を頂戴し、丁寧な調整を心がけております。初めてのご来店の際にはお待ちせしないためにも、事前の電話予約お勧めいたします。

裏面には「当店のメガネづくり」と「オプト散歩（鯖江の眼鏡）」を掲載！ぜひご覧ください。

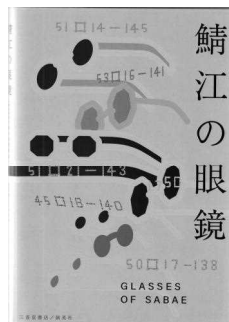




オプトコバヤシの店長が、地道に足で稼いだ地域情報やニュースをお届けします。

オプト散歩

「鯖江（さばえ）の眼鏡」



メガネ屋仲間から紹介されて購入した「鯖江の眼鏡」。福井県眼鏡協会の公式ガイドブックですので、今月は記述されている内容を出典元として「日本の眼鏡」について熱く語ってみようと思います。

ご存じの方も多いと思いますが、福井県鯖江市は眼鏡フレームの産地で、私が卒業した日本眼鏡学校の卒業旅行も鯖江市でした。右の写真は、その際に真剣な眼差しで工場見学をしている店長小林です。（キャー若い！痩せてる～！髪も長い！）



鯖江市が世界有数の眼鏡フレームの産地となったのは、現在の福井市生野町の豪農として知られた増永家の長男「増永五右衛門」（現「増永眼鏡株式会社」の創業者）の尽力によるもので、雪が降り、田畑が少なく貧しい生活にあえぐ村民のために五右衛門は私財を投げ打ち、明治38年に東京と大阪から眼鏡職人を呼び寄せ眼鏡づくりを始めました。そして眼鏡産業を独占することなく、工員には学問と技術を学ばせ、そこから巣立った眼鏡職人が地域全体に広がりました。



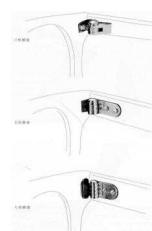
鯖江の眼鏡の強みは「世界のどの眼鏡産地も扱ったことの無い金属の開発と製造技術の確立」。今では当たり前となった「チタンフレーム」の製造も鯖江市から始まりました。また、メタルフレームの製造工程は250～300といわれていますが品質検査数はその数倍もあり、電子顕微鏡での材質確認、テンプル（耳に掛かる部分）を2万回開閉しての耐久性試験、そして最後は全品人の眼によりチェックされます。



ところで本書の冒頭には、こう記されています。「モノづくりをする人たちが作りたいモノを作り本物の職人技に触れる喜びを、世界唯一この産地（鯖江）が守っている」「鯖江の眼鏡は長く使えるだけではなく、万一壊れた時に修理できるよう作られている」「メイドインジャパンの魅力は見えない部分まで手を抜かないスペックの高さにある」



そして安全性に関しては何と「目を守るために壊れる」。ショッキングな見出しですが、「眼鏡は壊れなければならない瞬間がある。大きな衝撃を受けたとき、フレームが割れて眼や顔に刺さらないよう部品が曲がって「力」を逃がし、人が怪我をしないよう作られている」とのことです。例えば、左の図のようにテンプルのつなぎ目部品も眼鏡の形状や厚みにより、蝶番の枚数を変えることにより、強度を調整し緩衝剤効果を生み出しています。



眼鏡業界に入ってウン十年の店長小林ですが、改めて鯖江市の方々の眼鏡に対する熱い思いを知り、国産フレーム販売に自信と誇りを持ちました。当店の眼鏡フレームは90%以上が国産（その95%は鯖江産）ですのでご安心ください。そしてメガネレンズも「世界のニコン」の正規販売店です。



当店ではこのようにしてメガネをお作りしています。



① 様々な方法を用いて「目の状態」や「目の使い方」を測定します。



② 二種や大型免許の更新に必要な「深視力計」も導入しました。



③ たくさんあるブランドの中から好きなフレームをお選び下さい。



④ フレームを掛けた時の瞳の位置を特殊ソフトで計測しデータ化します。



⑤ 加工は全自動加工機で行いますが、手摺機で最終調整します。

メガネはフィッティングが命

埼玉眼鏡研究所の横田先生の「正確な測定で作られたメガネでも、安定して掛けられなければ意味が無い」つまりフィッティングがメガネの命であることに賛同し、レンズの中心と瞳の位置を一致させ、疲れにくく快適な掛け心地のメガネをご提供いたします。（写真は横田先生のHPよりお借りしました）



20本以上の工具を使用します。



複数の工具でメガネの角度調整



耳へ掛ける部分を丁寧に曲げます



耳やお顔の形にピッタリ合わせます



鼻パッドもベストフィット！

SS級認定眼鏡士の店長小林が、よいメガネを作るコツ・使うコツお教えします。

- ♪ どこを見たいか何が見えないのか伝えましょう。
- ♪ 仮度数チェックの時は歩いたり動いたり。
- ♪ （近用度数は、いつもの距離や姿勢を思い出して！）
- ♪ 今使っているメガネがあれば持参しましょう。
- ♪ フレームはどんどん試着して決めましょう。
- ♪ 1～2週間後、最終調整に行きましょう。
- ♪ 半年に一度はクリーニングと掛け心地調整を！

メガネは身につけるものですから当然汚れます曲がります。メガネが下がると目とレンズの中心がずれ、疲れの原因になります。だからメガネは定期的なクリーニングと調整が大切なんです。



当店のメガネ一式価格（税込）

フレーム+レンズ+ケース+1年保証のセット価格

★ 遠用・近用の単焦点メガネ 19,800円より

★ 境目のない遠近両用メガネ 27,500円より

※ レンズ交換も承ります（左右1組8,000円より）
（お手持ちはもちろん他店でご購入されたフレームもご遠慮なく）